

水源林保全やピンクリボン運動をテーマに **SAVE The WATER, SAVE The LIFE** イベントを**開催**します

中止します

水道局では、横浜市オフィシャルウォーター「はまっ子どうし The Water」と水源エコプロジェクト「W-eco・p」の活動を通じて、水源林保全や社会貢献活動を行っています。

この度、それぞれの活動に関わる企業・団体様と連携して、次のとおりイベントを開催します。♪ あの名曲のミニライブも行います♪

日時：令和2年2月24日（月・祝）10時00分から16時00分まで

会場：トレッサ横浜 北棟2階（〒221-0801 横浜市港北区師岡町700番地）

～アクセス～ 東急東横線 綱島駅よりバス

綱島駅東口のりばから 鶴03系統 鶴見駅西口行で「トレッサ横浜前」下車

内容：【ブース出展】



ろ過実験体験



道志ヒノキ間伐材
ウッドチップ
つかみ取り体験



乳房触診体験



マンモグラフィ車
の乗車体験

【特設ステージ】

『「はまっ子どうし The Water」が繋ぐピンクリボン運動の輪
～スペシャルトークセッション～』

〈登壇者〉



ピンクリボンかながわ
代表 土井 卓子 先生



ピンクリボンふじさわ実行委員会
委員長 麻倉 未稀 氏(右)
副委員長 富田 京子 氏(左)

〈司会〉



フリーアナウンサー
きたおか まお 氏

連携企業・団体：キリンビバレッジ株式会社 東京キリンビバレッジサービス株式会社
(五十音順敬称略) ピンクリボンかながわ ピンクリボンふじさわ実行委員会
メタウォーター株式会社 横浜市健康福祉局

「はまっ子どうし The Water」について

「はまっ子どうし The Water」は、横浜市の水源のひとつである道志川の清流水を詰めたボトルドウォーターです。水源保全の大切さをお客さまに知ってもらうことで、横浜の水源や水道事業への関心を高めていただくとともに、水源保全と良質な水との関係について理解していただくことを目的としています。また、売上げの一部を環境貢献や国際支援のために寄附するなど、環境にやさしい社会づくりに貢献しています。

「はまっ子どうし The Water ピンクリボンボトル」は、乳がんの早期発見・早期治療の大切さを伝えるピンクリボンかながわ（事務局：公益財団法人神奈川県予防医学協会）との協働により誕生したコラボボトルです。乳がん検診も身近な存在とじてもらえるよう、ピンク色のボトルで早期発見・早期治療の大切さを呼びかけています。



レギュラーボトル ピンクリボンボトル

「水源エコプロジェクト W-eco・p(ウィコップ)」について

横浜市水道局が山梨県道志村に所有する水源林の整備のため、企業・団体等の寄附により支援いただくとともに、水源の大切さのPRを協働で実施しています。現在 15 者と協定を締結しています。



【参考】横浜市乳がん検診について

女性の乳がんにかかる率（罹患率）は年々増加し、日本人女性の 11 人に 1 人が乳がんにかかると言われ、罹患率は 40 歳前後から急激に増加します。早期発見から早期治療につなげることで、ほとんどの乳がんは治り、乳房を残すこと（温存）もできます。

横浜市では、より多くの女性に検診の大切さを知っていただくため、ピンクリボン運動や、横浜美術大学の学生がデザインしたポスターを地下鉄ブルーライン各駅に掲示するなど、周知活動を行っています。

＜乳がん検診に関するお問い合わせ＞

健康福祉局保健事業課 TEL 045-671-2453



- ・取材を希望される場合は、直接会場へお越しく下さい。
- ・当日の写真を提供することも可能です。

お問合せ先

水道局公民連携推進課長 横溝 晴文 TEL 045-633-0113